

法務大臣 谷垣 禎一 様

2013年12月12日

公益財団法人 日本キリスト教婦人矯風会
理事長 佐竹 順子

東京拘置所の藤島光雄さん（55歳）と大阪拘置所の加賀山領治さん（63歳）に死刑が執行されたことに抗議し、直ちに死刑執行停止することを求めます。

私たち日本キリスト教婦人矯風会は創立以来127年、平和と人権が尊重される社会実現を願って活動を続けてきました。全ての人の命は等しく尊重されるべきと、矯風会は死刑の廃止を求めて度々要請してきました。

世界の人権を尊重する国々は、死刑廃止を求めています。制度として残している国も刑の執行を停止し、国家による殺人を恥ずべきものとしている国が大多数です。折しも特定秘密保護法を強引な手段で成立させたことに対し、海外から日本の民主主義の成熟度に疑問が投げかけられていますが、情報公開もされず秘密裏に執行される死刑制度のあり方は日本の国のあり方そのものであるとの懸念を強く抱きます。

秘密裏に執行されている死刑を即時停止し、死刑廃止への国民的議論を起こす方策を考えて下さい。